

## 各構成機関における取組事例について

御坊市・美浜町・日高町・由良町・印南町  
みなべ町・日高川町  
和歌山地方気象台・和歌山県

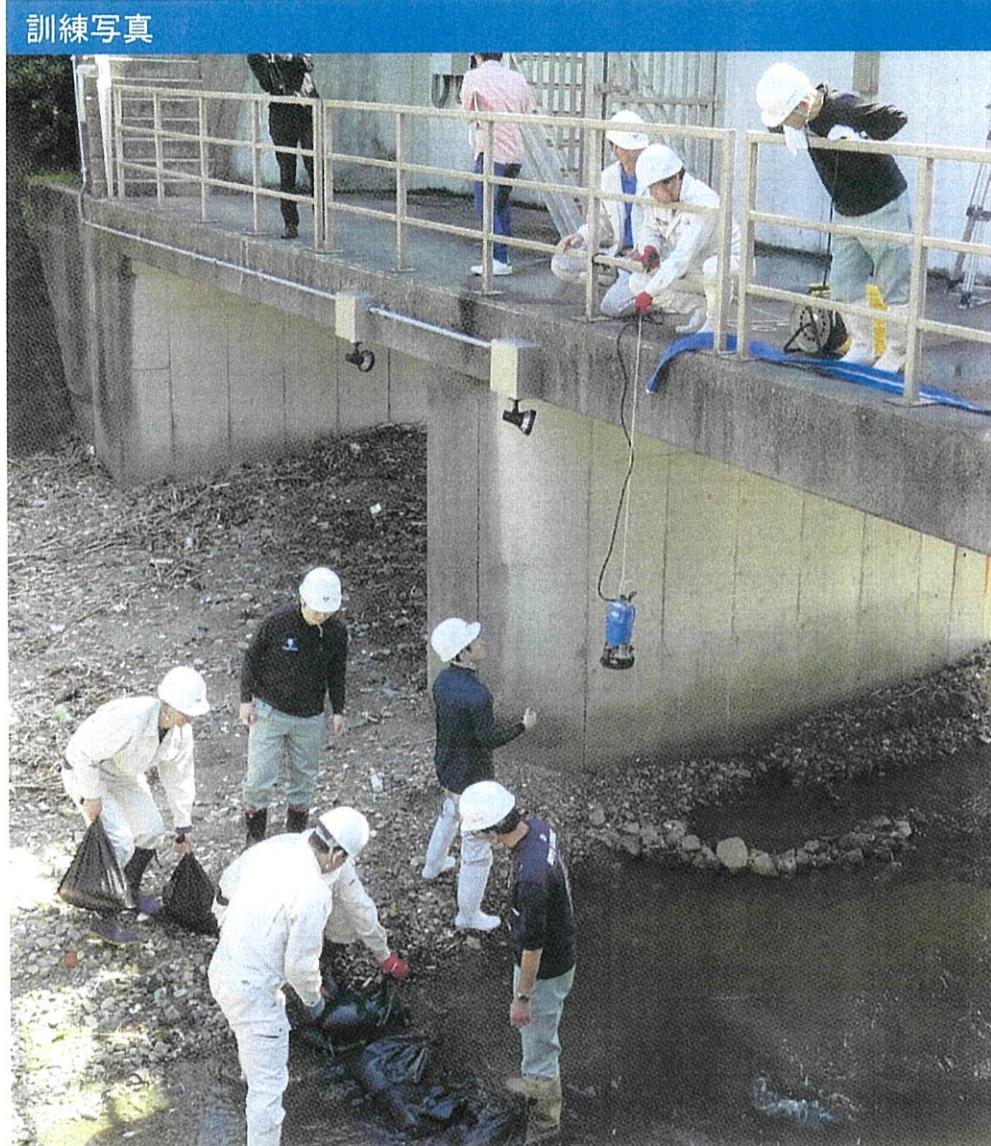
取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項 想定される浸水リスクの周知	御坊市
令和元年度の取組	● 土砂災害・洪水ハザードマップの作成	

取組概要	作成したハザードマップの活用方法
<p><b>【事業目的】</b>            豪雨等による洪水時の浸水情報と土砂災害警戒区域に関する情報や避難所等の必要な情報を記載した「土砂災害・洪水ハザードマップ」を作成し、市民に情報を提供することにより、市民の生命を守ることを目的とする。</p> <p><b>【想定する災害】</b>            洪水、土砂災害</p> <p><b>【作成方法】</b>            住民、御坊市、業者が協働で作成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内全戸へハザードマップを一部配布</li> <li>庁内に設置し配布</li> </ul>
今後の予定	
	令和元年7月末 委託業者決定・契約 令和2年1月末 完成

取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項 防災に関する啓発活動	美浜町
平成30年度の取組	● 防災訓練の実施(炊き出し訓練)	

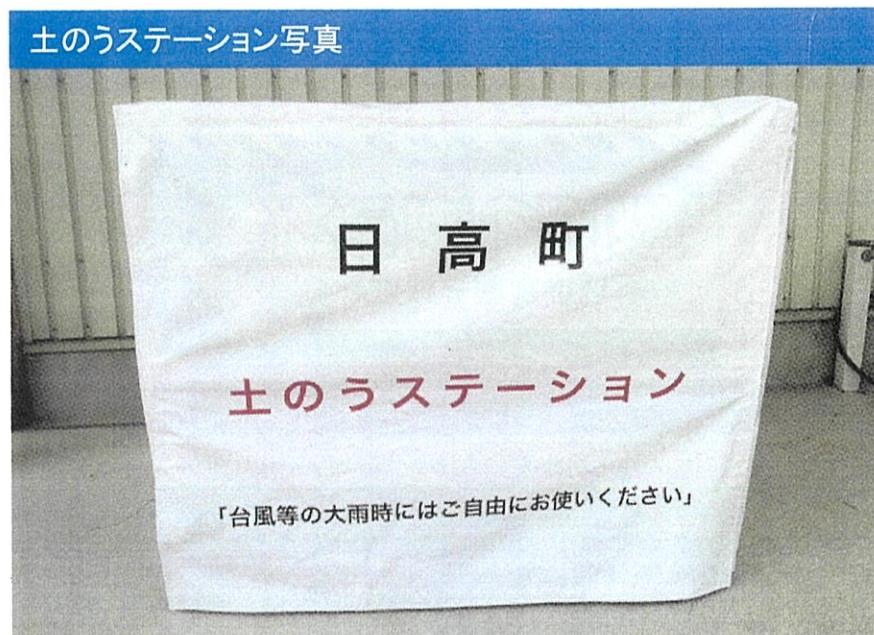
取組概要	<p>平成29年11月に竣工した松原地区高台津波避難場所において津波災害時に避難を想定している新浜区・田井畠区・浜ノ瀬区の3地区合同での炊き出し訓練を行った。</p> <p>参加者数は約500名で、炊き出し訓練の他に、備蓄倉庫内の見学やマンホールトイレの設置体験など施設内の様々な設備を見学した。</p> <p>毎年このような訓練を継続して実施していきたい。</p> 				
広報関係	<p>津波から「いのち」を守るために <b>松原地区高台津波避難場所 炊き出し訓練</b></p> <p><b>平成30年 6月2日（土）</b> 午前10時開始（午後1時頃終了予定）雨天中止</p> <p>地震津波災害が発生したことを想定し、松原地区高台津波避難場所へ避難していただき、炊き出しの実体験、マンホールトイレの組み立て体験、かまどベンチの取り扱い体験、備蓄倉庫内の見学などを実行いたします。</p> <p>午前10時に区内放送を実施</p> <p>区民の皆様は松原地区高台津波避難場所へ避難（原則徒歩）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">体験</td> <td style="width: 50%;">見学</td> </tr> <tr> <td>炊き出し訓練 マンホールトイレの組み立て かまどベンチの取り扱い</td> <td>備蓄倉庫内</td> </tr> </table> <p>地震・津波から「いのち」を守るための訓練です。皆様是非ご参加ください。</p> <p>お問い合わせ：美浜町役場 防災企画課 23-4902まで</p>	体験	見学	炊き出し訓練 マンホールトイレの組み立て かまどベンチの取り扱い	備蓄倉庫内
体験	見学				
炊き出し訓練 マンホールトイレの組み立て かまどベンチの取り扱い	備蓄倉庫内				
今後	<p>今後は、松原地区内全地区（残り2地区を含め。）合同での訓練を実施したい。</p>				

取組内容	②水防に関する事項	日高町
平成30年度の取組	● 日高町職員水防訓練	



取組概要

日高町では、毎年町職員を対象に、水防訓練として、土のうの作成、発電機・水中ポンプの運用訓練を行っています。また、訓練で作成した土のうは、町内の土のうステーションに配置し、住民が自由に使用できるようになっています。

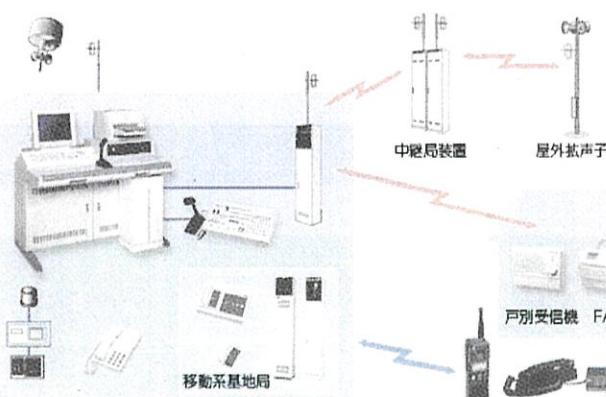


取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項 ■住民等への情報伝達体制や方法について	由良町
平成30年度の取組	● 防災行政無線のデジタル化	

取組概要

防災行政無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行。  
※防災行政無線放送事務の簡素化及び防災用途の汎用性が拡充。

- ・携帯電話、ホームページ、CATV等で放送内容が確認できる。(文字入力により放送ができるため、文字による情報配信も可能。)
- ・ゆらこども園に非常用親局を設置することで、本庁舎使用不能時でも放送が可能。



情報配信



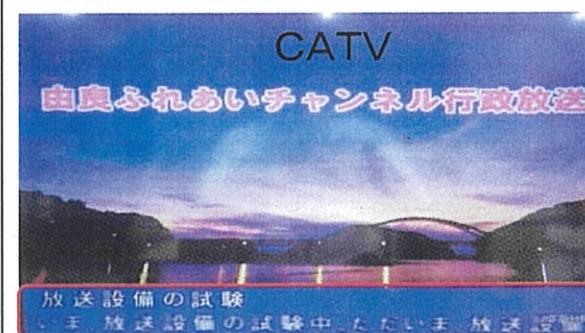
由良町放送内容 放送設備の試験

2019年06月25日 11時30分に、由良町より全地区へ放送がありました。

ただいま、放送設備の試験中。  
ただいま、放送設備の試験中。  
試験、終わります。

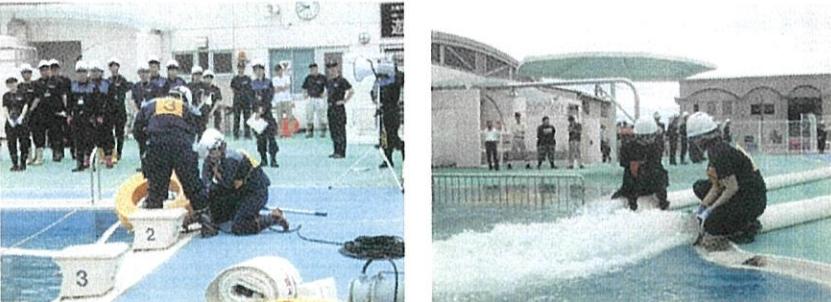
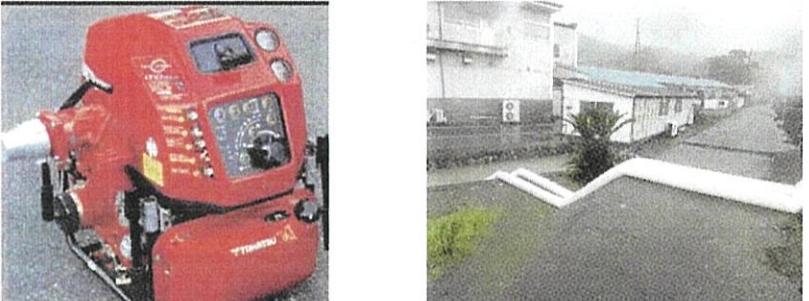
放送内容は下記より確認できます。

<http://wakayama-yura-town.site.ktaiwork.jp/>



音声再生

取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項 ■防災に関する啓発活動[防災(水防)訓練の実施]	印南町
平成30年度の取組	印南町防災排水ポンプ隊による水防体制の強化	

取組概要	取組概要															
<p><b>【経過】</b></p> <p>過去における甚大な水害を踏まえ、降雨等による農地及び道路の冠水並びに住宅の浸水等の防止又は被害の軽減を図り、公共の安全を保持することを目的として、「排水ポンプの整備」と併せて「印南町防災排水ポンプ隊」を結成している。</p> <p><b>【主な取り組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○印南町防災排水ポンプ隊員の任命 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の中から15名を任命</li> </ul> </li> <li>○印南町防災排水ポンプ操作訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・出水期前に、年1回の防災排水ポンプ隊員を中心とした操作訓練を実施</li> </ul> </li> <li>○印南町防災排水ポンプ隊の出動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・台風等の大雨による排水作業に伴う出動</li> </ul> </li> </ul> 	<p><b>【出動実績】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #6699CC; color: white;">平成30年度</th> <th style="background-color: #6699CC; color: white;">災害内容</th> <th style="background-color: #6699CC; color: white;">出動人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月20日</td> <td>大雨</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>8月23日～24日</td> <td>台風20号</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>9月4日</td> <td>台風21号</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>9月30日</td> <td>台風24号</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○小型動力ポンプの新規購入による水防対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内3箇所(地方地区、宇杉地区、島田地区)の要内水対策箇所があるが、より水害対策の強化を図るため、可搬式小型動力ポンプを追加配備</li> </ul>  <p><b>今後の取り組みについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団(水防団)との連携・協力により、水防訓練等の実施や水防活動に取り組んでいく必要がある。</li> </ul>	平成30年度	災害内容	出動人員	6月20日	大雨	7名	8月23日～24日	台風20号	8名	9月4日	台風21号	10名	9月30日	台風24号	5名
平成30年度	災害内容	出動人員														
6月20日	大雨	7名														
8月23日～24日	台風20号	8名														
9月4日	台風21号	10名														
9月30日	台風24号	5名														

取組内容	①情報伝達、避難計画等に関する事項	みなべ町
平成30年度の取組	●防災行政無線のデジタル化	

**取組概要**

平成30年度にみなべ町防災行政無線(同報系)のデジタル化の設計業務を実施し、デジタル化に向けて取り組みを進めています。

操作卓については、みなべ町役場は津波の浸水想定区域内なので、区域外の生涯学習センターへの設置としました。

屋外子局については、災害時でも住民に向けた情報提供が途切れないよう、津波等の浸水想定を考慮し、高さのある公共施設の屋上への設置や、高性能スピーカーを用いて浸水想定区域内の子局数を減らすなどの検討を行いました。

また、機能としては、無線放送の他に、戸別受信機の約4,000台の整備、避難勧告などの発令の目安となる発令判断支援システムなどの導入も予定しています。

**発令判断支援システム概要**

**システムの利用イメージ**

高性能スピーカーイメージ

発令判断支援機能の流れ

- 警告を通知
- 発令推奨地区を自動選出
- 範囲と内容を修正・承認

**デジタル防災行政無線システム系統図(予定)**

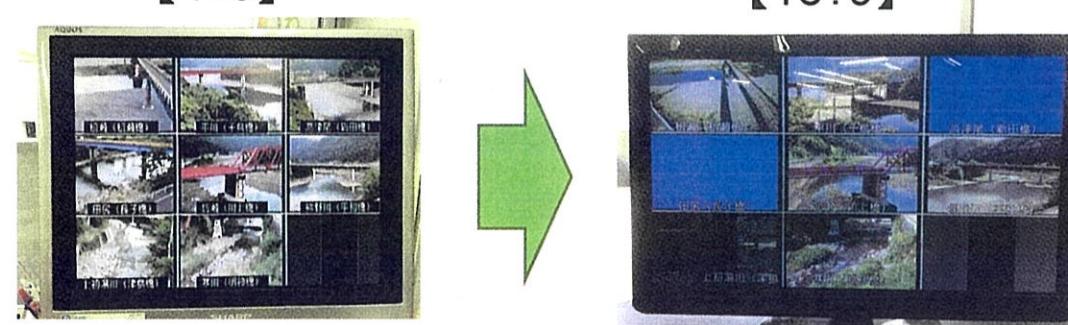
**今後の計画**

令和2年度末完成、令和3年度からの運用開始を目指に今後整備工事を進めていきます。

取組内容	②水防に関する事項について ■河川水位等の情報提供について	日高川町
平成30年度～ 令和元年度の取組	● 河川監視カメラの整備	

**取組概要**

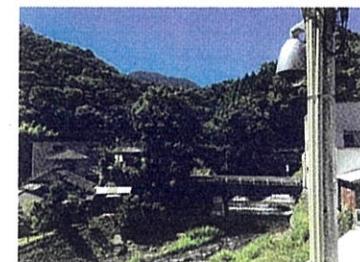
平成28年度に河川監視カメラ2基(上初湯川地内・寒川地内)設置して運用を開始。  
当時、ケーブルテレビの放映チャンネルがアナログ(4:3)であったため、映像が見づらい状況であった。  
平成30年度に改善策を検討し、HD(16:9)対応するための予算を平成31年度当初予算で措置し、現在(R1.7月時点)対応を完了している。

【4:3】

【16:9】

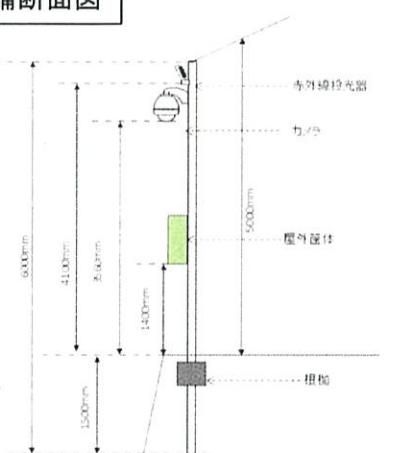
また、平成30年11月に発生した上初湯川地内の崩土により河川カメラ1基が流失したため、今年度予算措置し、年度内に復旧を予定している。

**河川カメラの設置状況**

**寒川地内**



**設備断面図**



**今後の計画**

ウェブサイトでも閲覧できるよう対応を検討中である。

## 取組内容

### 防災気象情報の改善

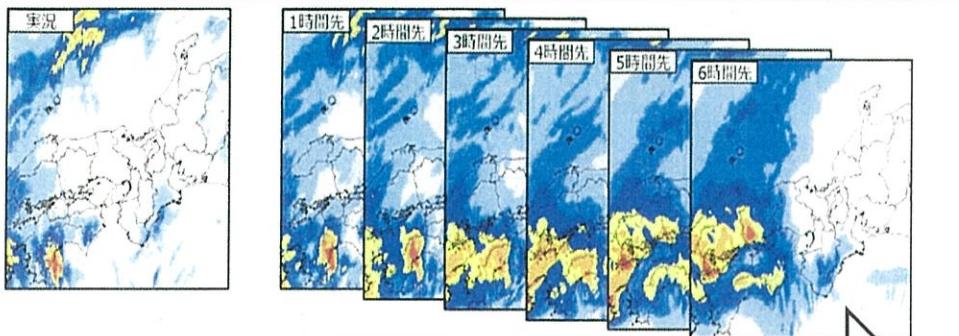
- ① 降水短時間予報を15時間先まで延長【平成30年6月20日から提供開始】
- ② 台風強度予報を5日先まで延長【平成31年3月14日から提供開始】

和歌山地方気象台

## 平成30年度の取組

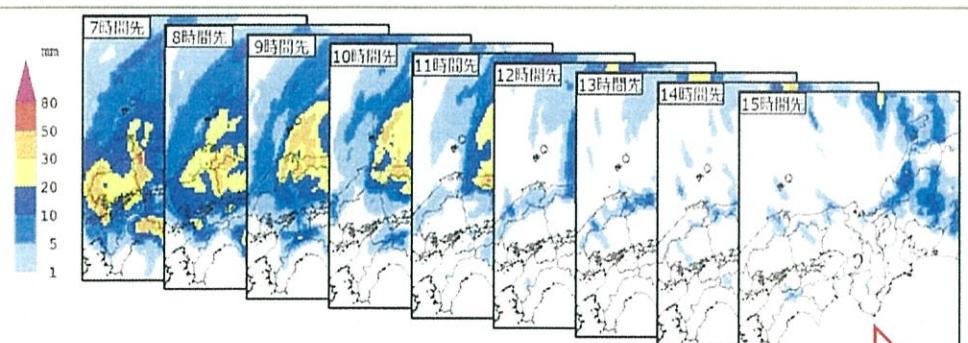
- ① 防災対応において、大雨が予想される場合に、大雨となる時間帯や場所をより早く把握できるように改善した。
- ② 台風の進路・強度とともに5日先までの予報となり、防災対応における一層の活用が期待される。

### ① 降水短時間予報を15時間先まで延長



降水短時間予報（以前から提供）  
6時間先までの各1時間降水量を約1km四方毎に予報

### ② 台風強度予報を5日先まで延長



降水15時間予報（平成30年6月20日から提供）  
7時間から15時間先までの各1時間降水量を約5km四方毎に予報

### 気象庁ホームページの表示イメージ



## 取組内容

### 平成30年度の取組

②水防に関する事項について  
■河川水位等の情報提供について

和歌山県

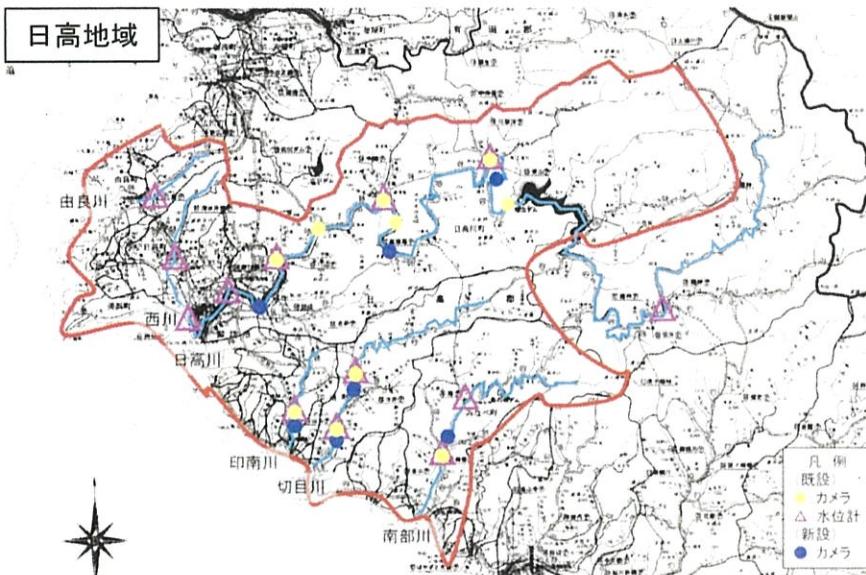
#### ●河川監視用カメラの追加整備(日高川、印南川、切目川、南部川)

##### 取組概要

- H30年度に洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局における受け持ち区間内の危険箇所や過去に浸水した箇所等を直接監視する河川監視カメラを設置

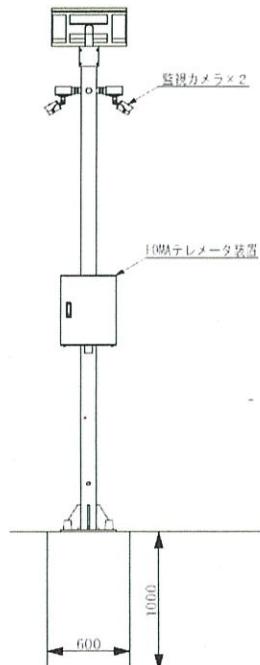
##### 設置した河川監視カメラ

洪水予報河川：日高川（日高川町）	3箇所
水位周知河川：印南川（印南町）	1箇所
切目川（印南町）	2箇所
南部川（みなべ町）	1箇所



##### 設置した河川監視カメラ

カメラ標準図



カメラ詳細図



##### 河川監視カメラ画像

